



東名セミナー

第4回東名セミナーを開催しました

東名古屋病院が地域に開かれた病院に、また、患者さんや地域の皆様に親しまれる病院に生まれ変わろうとしていることをアピールし、地域の方や医療関係者の方々に役立つ、様々な医療情報を継続して発信することを目的として、10月3日(土)に第4回目の「東名セミナー」を開催しました。

メイン 「がん治療の最前線」

テーマ —胃がん・大腸がん・緩和ケア—

日時 平成21年10月3日(土) 13:30~16:00

場所 東名古屋病院 体育館

第一部 講演会

講演1 「消化器がんの早期発見と治療」

東名古屋病院消化器内科医師 小林 慶子

講演2 「日本の進行胃がんに対する化学療法」

名古屋医療センター消化器内科部長 岩瀬 弘明

内容 第二部 特別講演会

講演1 「胃がん・大腸がんの腹腔鏡下手術」

名古屋大学医学部画像情報外科准教授 藤原 道隆

講演2 「がん緩和ケア～がんと共に生きるために～」

東海中央病院 院長 渡邊 正

患者様へ
To patients

医療関係者様へ
An official from health care



院長の挨拶



講演会場の様子



藤原先生の講演



渡邊先生の講演

秋晴れのなか、221名の方に参加していただきました。第一部の講演では、がんの早期発見や化学療法についてのお話、第二部の特別講演会では藤原道隆氏による「胃がん・大腸がんの腹腔鏡下手術」、渡邊正氏による「がん緩和ケア～がんと共に生きるために～」のお話があり、がん治療の最新の情報を知ることができました。参加の方々からも、よくわかりとてもよかった、実生活に合ったものでよかった、考えさせられた、とても勉強になった、と好評のお言葉を多くいただきました。皆様から寄せられたご意見を参考に、今後も地域に密着した病院として情報発信していきますのでよろしくお願いたします。次回の第5回東名セミナーは平成22年3月開催を予定しております。